



みそあじ通信

【教育目標】

☆自ら進んでよく学び、よく働く生徒

☆心身共に健康で粘り強い生徒

☆豊かな個性を育て社会に役立つ生徒

知ることは行動を変える

校長 山 田 尚 孝

この夏休み、日本各地で大きな災害がありました。7月28日には熊本でM7.1の地震が発生。その影響により商業施設での事故もあり多くの方が被害に遭っています。その後も酷暑日を何度も記録し、電気や水道等のライフラインも十分に整わない中で、救援活動をするボランティアの方々も含め過酷な避難所生活を送っています。また、8月13日には千葉県で線状降水帯による非常に激しい雨が降り、統計史上1位になるほどの記録的短時間大雨情報も発表されました。想定をはるかに超える雨で道路が冠水し、水に浸かって故障した3000台を超える車両が路上に放置される等大きな被害が出ました。いずれの災害においても、被災された皆様におかれましては心からお見舞い申し上げます。

東京は猛暑日も多かったものの、昨年に比べて8月の平均気温が2〜3℃低くなる等、全体としてはここ数年続いた災害レベルの暑さと比べれば、過ごしやすい8月になりました。そのような中、8月末には深夜に震度4の地震があったり、道路が冠水するほどのゲリラ豪雨があったり、特に熊本や千葉での災害の直後だっただけに、東京でもいつ同じようなことが起きてもおかしくないと感じました。

みなさんは「内水氾濫（ないすいはらん）」という言葉をご存じですか？内水氾濫とは、短時間に大量の雨が降ることによって下水道の排水処理能力を超えてしまい、河川の氾濫がなくても道路や街中に水があらわれる現象のことで、都市部で起こりうる水害です。今回、千葉でおきた水害がまさに内水氾濫によるものでした。

そこで調べてみると、江戸川区でも内水氾濫を想定したハザードマップ（河川の氾濫による浸水がおきた場合の通常のハザードマップとは別のもの）が作成されていて区のホームページにも公開されていることがわかりました。私は「情報がなかった」のではなく、「自分が知らなかった」のだと改めて気付かされました。

そこで私はハザードマップをもとに、学区域の中で実際に冠水の危険性の高いとされている場所を歩いてみました。見てすぐわかるほど土地が低く水が集まりやすいとは感じなかったのですが、「この道が通れなくなるとしたらあちらから迂回しよう」と知った上で歩いてみると、いつもの街の見え方が少し変わりました。

そして、その経験をした後、市内でも大雨が降りました。帰宅途中、自宅から5分ほどの駅に着いたところで、私は土砂降りの雨にあいました。傘は持っていましたが、差していても濡れてしまうほどの雨でした。昨年までだったら「ゲリラ雷雨だから、しばらくしたら弱まるだろうから少し雨宿りしてから帰ろう」と考えたと思います。しかし千葉豪雨のことが頭をよぎり、今回は「この雨がどれくらい続くかわからないから、降り始めのうちに帰ろう」「途中の横断歩道はいつも大きな水たまりができてそうだから別の道を通ろう」と考え多少雨に濡れることを覚悟に裏道で家に向かいました。実際はその後雨は長時間降り続け、少しではあるものの地下にも水が入り込んでいました。

その判断がいつも正しいとは限りません。でも、過去の経験、そして過去の災害からの教訓、そして信頼できる様々な情報を知っていることで、同じ状況でも見方が変わり、考え方が変わり、行動が変わることがあるのです。

生徒のみなさんも、テスト範囲を知っているから、計画を立てられる。自分の得意不得意が分析できているから、対策を立てられる。部活動で大会日程を知っているから逆算して練習を組み立てられる。人との関わりでも相手の気持ちを知らんとすることで、自分の言動を変えられる。このように、知ることで変えられることが、たくさんあるのです。

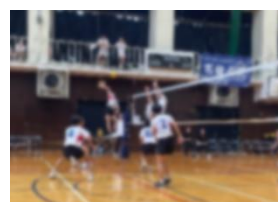
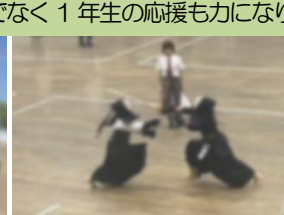
もちろん、どんなに想定して準備をしても想定外のことはおきます。実際に千葉市の下水の処理能力は国の基準値を超える設計をして備えていましたが、今回の雨はそれをはるかに超えるものでした。だからこそその経験をもとに考え続けるのです。そしてさらに正しい判断をして行動するために、知識を吸収していくことが大切なのです。

知ることは、ただ知識を吸収して増やすことではありません。知ったことをもとに考えることまで含まれます。そして、知ることで見えるものが変わり、考え方が変わり、そして行動が変わっていきます。

長い2学期。たくさんのことを学び、たくさんを経験をする学期になります。授業で学ぶことだけでなく、身の回りの出来事に関心を持ち、たくさんを知り、考え、行動につなげてください。その積み重ねが大きな成長につながることを期待しています。



道徳5れあい言葉 表彰

社会を明るく
する運動 表彰

都大会での活躍 出場選手だけでなく1年生の応援も力になります

～ 都大会等の結果や地域での活躍 ～

吹奏楽部○東京都中学生吹奏楽コンクール（8月9日 @府中の森芸術劇場 どりーむホール）
東日本部門 銀賞受賞**美術部**

○区立中学校人物写生コンクール（8月26日 @葛西中学校）

3年	F	金賞
2年	G	金賞
2年	H	金賞
1年	I	金賞
1年	J	金賞

標語コンクール○社会を明るくする運動 中学校標語コンクール（8月22日 @タワーホール船堀大ホール）
優秀賞 2年 「思いやり すればするほど 笑顔咲く」**野球部**

○東京都中学校総合体育大会（7月23～25日 @大沢グラウンド、調布西町球場）

1回戦	対	伊藤学園中	3-3 (TB2-1)
2回戦	対	三鷹二中	11-0 (5回コールド)
3回戦	対	東海大菅生中	1-6

都ベスト 16

○第2回夏季GIANTS杯東京都中学軟式野球大会（8月8,21日 @江戸川河川敷、調布西町球場 他）

4名が江戸川区選抜として参加

予選リーグ	対	学園クラブ	7-0
予選リーグ	対	港区公立連合	10-3
準決勝	対	杉並キングス	2-1
決勝	対	8ブロック選抜	2-1

優勝

剣道部

○東京都中学校総合体育大会（7月21,22日 @東京武道館）

男子団体	1回戦	対	芝中	1-4
女子団体	2回戦	対	田園調布学園中	4-0
	3回戦	対	志村一中	2-2 (代表戦)
	4回戦	対	国分寺三中	0-4

都ベスト 16

女子個人	A	1回戦	対	大泉西中	0-2
	B	1回戦	対	東松舘	2-0
		2回戦	対	鶴川中	2-0
		3回戦	対	秋多中	0-2

都ベスト 32

男子バレー部

○東京都中学校総合体育大会（7月19日 @駿台学園中学校）

1回戦	対	蒲原中	2-1
2回戦	対	駒留中	1-2

都ベスト 32

卓球部

○東京都中学校総合体育大会（7月22日 @江戸川区スポーツセンター）

女子個人	C	1回戦	対	本所中	1-3
	D	1回戦	対	羽村二中	0-3

柔道

○東京都中学校総合体育大会 兼 東京都中学校体重別女子柔道選手権大会（7月28日 @東京武道館）

女子63kg級	E (3年)	1回戦	対	貫井中	有効	○
		2回戦	対	深川練成会	有効	○
		3回戦	対	帝京中	有効	×

都ベスト 8